

| Column |

ART & CULTURE around 芸術



©サラダ音楽祭実行委員会



2023年 日本初演時の様子

子どものためのオペラ『アトランティス・コード』～伝説の島の謎～ 本当に大切なものは何？ 伝説の謎をめぐる母と子のオペラ

毎年恒例のサラダ音楽祭。今年、東京都交響楽団のオーケストラ公演と並ぶ主要コンテンツが、子どものためのオペラ『アトランティス・コード』。昨年好評を受けての再上演に注目だ。

2022年にルクセンブルクで初演された新しい作品で、生みの親の一人が今回の公演でも演出を手がけている菅尾友。現在ドイツ・コトブス州立劇場のオペラ部門監督代理および首席演出家で、ドイツを拠点に活躍している。『アトランティス・コード』は、彼が作曲家フランク・シュヴェマーと台本作家ミヒャエル・フロヴィンのドイツ・コンビに声をかけて創出した。

使われている音楽の語法はかなり現代的だ。子どものための音楽会というと、モーツァルトやベートーヴェンに代表される古典名曲に偏りがち。もちろんそれも大事だけれど、昨年の取材で菅尾は、「現代作品のほうが自分たちの感覚に近い面白さを感じられるはず」と答えた。

「子どもたちは不協和音を不快に感じるのではなく、シチュエーションの中で普通に受け入れられると思うのです」(菅尾)

そう思う。テレビやゲームから聴こえてくる音楽には、刺激的な現代サウンドが溢れている。子どもたちにとっては、ポップなメロディに言葉を乗せただけのような音楽劇のほうが奇異に感じられるのではないだろうか。

もちろん『アトランティス・コード』の音楽は、眉間にしわを寄せてしかめっ面で聴くような現代音楽ではない。調的な、でもモダンな音を選び、物語の状況にも登場人物の感情にもびったりフィットしていく音楽は幻想的。弦楽トリオにハーブと打楽器という5人編成の小オーケストラもじつに効果的に響く。帰り道にはあなたもきっと、子どもと一緒に「♪アトランティス」とメイン・モティーフを口ずさんでいるにちがいない。

読み書きに軽い障害のある息子サトシと二人暮らしの母サトコは、清掃係として働いている博物館で宝石泥棒を企てる。計画は失敗。サトシが本を一冊持ち出ただけで終わった(立派に犯罪ではある……)。しかしその本には伝説のアトランティスの謎が隠されているらしい。一攫千金のチャンスにサトコは有頂天。いっぽう、サトシの前に現れた不思議な海の生き物グラツイエツラが、文字が苦手なサトシだからこそ、「謎」をじっくりと深く読み込むことができると告げる。しかし美しい島を守るために、謎は謎のままにしておかなければならない。やがてサトシに奇跡が起こり、母子は気づく。「アトランティス」は誰の心の中にもあるのだ、と。

菅尾による日本語訳がわかりやすさに大きく寄与している。テンポのよい、ヴィヴィッドな言葉たち。ちなみに昨年の公演で一番ウケていたのはグラツイエツラのセリフ。子どもたちが大好きな「ウ○コ」のひとつだった！

サトシ少年に西山詩苑(テノール)、母サトコに柳原由香(ソプラノ)、グラツイエツラに松原みなみ(ソプラノ)。指揮は齋藤友香理。子どもたちのオペラ・デビューに、ぜひおすすめしたい作品。

文：宮本明(音楽ライター)

TOKYO MET SaLaD MUSIC FESTIVAL 2024 [サラダ音楽祭] 子どものためのオペラ

『アトランティス・コード』～伝説の島の謎～(日本語上演)
9月14日⑤、15日⑥ 14:00開演 シアターイースト

演出・台本翻訳：菅尾友 指揮：齋藤友香理
出演：サトシ/西山詩苑 サトコ/柳原由香
モエコ&グラツイエツラ/松原みなみ
警察官&ニュースキャスター(声の出演)/田中秀幸
ヴァイオリン/福岡雄也 ヴィオラ/阿部哲
チェロ/金子鈴太郎 ハープ/宮本あゆみ
打楽器/永野仁美



<https://salad-music-fes.com/>

INFORMATION

●東京芸術劇場 一時休館のお知らせ
東京芸術劇場は設備更新工事を行うため、以下の期間、休館いたします。
休館期間：2024年9月30日～2025年7月中(予定)
www.geigeki.jp/info/20230403/

●東京芸術劇場の工事休館にともない、広報誌BUZZは休刊いたします。次号の発行については、後日、東京芸術劇場公式HP、SNSなどでお知らせいたします。



〈鑑賞サポート〉について

東京芸術劇場では、一部の事業で、視覚・聴覚に障害のある方のための鑑賞サポートやヒアリンググループ、各種割引、託児サービスなどの〈鑑賞サポート〉を行っております。

詳細▶劇場HP内「鑑賞のサポート」ページ
www.geigeki.jp/access/support.html

掲載情報に変更が生じる場合がございます。最新情報は、劇場や各主催者のHPなどでご確認ください。

企画編集・発行/東京芸術劇場 事業企画課 広報営業係 企画編集/noi株式会社(殿井悠子、塚原沙耶)
校閲/朝日新聞総合サービス株式会社(AGS) 出版校閲部 表紙写真/撮影:濱津和貴
デザイン/REVEL46(志村正人) 印刷製本/株式会社技秀堂 ©公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場

東京 芸術 劇場

Tokyo
Metropolitan
Theatre